

# 通信・放送確保訓練の振り返り勉強会を北陸総合通信局で開催

総務省北陸総合通信局（局長：濱島 秀夫）は、平成30年3月26日（月）、平成29年度石川県防災総合訓練にて当局と連携して通信・放送確保訓練を実施した地方公共団体及び放送事業者のご出席を得て「通信・放送確保訓練に関する勉強会」を北陸総合通信局で開催しました。勉強会では、訓練を振り返り、災害対応の手順や連携体制を再確認するとともに、地域防災力のさらなる強化に向けた今後の課題を議論しました。

開会にあたり、北陸総合通信局の瀬高隆裕防災対策推進室長が「今回の勉強会を通じて、石川県、金沢市、NHK金沢放送局、ラジオかなざわ、北陸総合通信局の連携をさらに強化し、地域の安心・安全に貢献したい」と述べました。



勉強会の様子

勉強会では、NHK金沢放送局から、臨時地デジ中継局開設訓練の成果を発表していただきました。

続いて、ラジオかなざわから、実際に訓練当日に放送したラジオ番組を再生しながら臨時災害放送局開設訓練の成果を発表していただきました。その後、災害時に住民向けの放送を確保する重要性や課題、その開設手順や役割分担について意見を交わしました。

出席者からは、「臨時災害放送局の開設訓練を通じ、手順が分かりよかった」などの意見が寄せられたほか、平成28年4月に発生した熊本地震において、重要な情報伝達手段である放送を継続するための具体的な対応や避難所等における受信環境の整備の取組などについて、情報共有が図られました。



挨拶する北陸総合通信局の  
瀬高防災対策推進室長

## 勉強会出席者の皆様



石川県危機管理監室危機対策課  
(左から)松井専門員、酒尾専門員



金沢市危機管理課  
中田課長



NHK金沢放送局技術部  
(左から)辻部長、藤井副部長



ラジオかなざわ  
下村氏



北陸総合通信局 情報通信部 放送課  
(左から)綿谷課長、竹田課長補佐

今後も当局では、災害時における住民への迅速かつ正確な情報伝達手段の確保に資するため、実践的な防災訓練の実施の他、このような勉強会の開催など自治体や放送事業者との定期的な情報交換に取り組んでまいります。

お問合せ先  
防災対策推進室、放送課 076-233-4479